

新国立劇場 2022/2023 シーズンオペラ
「ドン・ジョヴァンニ」(2022年12月6日～12月13日)
「アイーダ」(2023年4月5日～4月21日)
出演者変更のお知らせ

平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

2022/2023 シーズン「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオに出演を予定していたジョヴァンニ・サラは本人の都合により出演できなくなりました。代わって、**レオナルド・コルテッラッツィ**が出演します。

また、2022/2023 シーズン「アイーダ」アムネリスに出演を予定していたユディット・クタージは本人の都合により出演できなくなりました。代わって、**アイリーン・ロバーツ**が出演します。

報道各位におかれましては、本件公演情報の一般の皆様への周知にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<プロフィール >

レオナルド・コルテッラッツィ

Leonardo CORTELLAZZI



マントヴァ出身。経済学部を卒業する傍ら声楽を学び、2007年からミラノ・スカラ座アカデミーに参加。その後スカラ座で『劇場の都合、不都合』グリエルモ、『なりゆき泥棒』アルベルト、『ドン・パスクワレ』エルネスト、モンテヴェルディ三部作のテレマコ／ネローネ、『時と悟りの勝利』時に出演。さらに、18年にはクルターグ作曲『勝負の終わり』(世界初演)ネググに出演、同作品のオランダ国立オペラ、ブダペスト春の音楽祭、パリ・オペラ座の再演にも出演している。モンテヴェルディからモーツァルト、ベルカント、ヴェルディ、20世紀、現代作品まで多彩な役をレパートリーに、ヴェネツィア・フェニーチェ歌劇場、フィレンツェ歌劇場、ヴェローナ野外音楽祭、ナポリ・サンカルロ歌劇場、ボローニャ歌劇場などに、『ドン・ジョヴァンニ』ドン・オッターヴィオ、『魔笛』タミーノ、『愛の妙薬』ネモリーノ、『ディドとエネアス』エネアス、『椿姫』アルフレード、『ファルスタッフ』フェントンなどの役で出演。最近ではフェニーチェ歌劇場『愛の妙薬』ネモリーノ、『リナルド』ゴッフレード、パリ・オペラ座『勝負の終わり』などに出演している。新国立劇場初登場。

アイリーン・ロバーツ

Irene ROBERTS



アメリカのメゾソプラノ。パシフィック大学、クリーヴランド音楽院で学び、パームビーチ・オペラのヤングアーティスト・プログラムを修了。ベルリン・ドイツ・オペラ専属歌手として、『カルメン』タイトルロール、『ファウストの劫罰』マルグリート、『ホフマン物語』ニクラウス、『ナブッコ』フェネーナ、『ドン・キショット』ドウルシネなど多くの公演に出演。近年オランダ国立オペラに『ホフマン物語』ニクラウスで、フェニーチェ歌劇場に『アイーダ』アムネリスで、マチュエラ音楽祭に『カルメン』タイトルロールで、クラークンフルト歌劇場に『タンホイザー』ヴェーヌスでデビューした。サンフランシスコ・オペラ『カルメン』タイトルロール、パームビーチ・オペラ『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ、『蝶々夫人』スズキ、『フィガロの結婚』ケルビーノ、アトランタ・オペラ『セビリアの理髪師』ロジーナなどにも出演している。今シーズンはベルリン・ドイツ・オペラで『カルメン』『ドン・キショット』『蝶々夫人』などに出演するほか、サンフランシスコ・オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラに出演。『ジュリー』タイトルロールでロレーヌ歌劇場、ディジョン歌劇場へデビューした。新国立劇場初登場。

【資料・写真のご請求、本記事に関するお問い合わせ】

(公財)新国立劇場運営財団 制作部 オペラ広報:高梨木綿子

Tel:03-5352-5733/Fax:03-5352-5709 E-mail:takanashi_y2525@nntt.jac.go.jp